

4. 公共交通特定事業計画

1) 鉄道・車両のバリアフリー化

(1) JR日野駅

事業者名	東日本旅客鉄道株式会社						
項目	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23～
移動円滑化された経路の確保	完						
エレベータの設置	整備 済み						
車いす使用者や視覚障害者などの 利用に配慮した改札の整備	完						
視覚障害者誘導用ブロックの設置	完						
改札から駅周辺までの視覚障害者誘 導用ブロックの整備	完						
車いす使用者、高齢者、障害者など が利用しやすい券売機への更新	一部 済	—————					
わかりやすいトイレサインの整備 (余分な広告の撤去)	完						
わかりやすい案内サインの整備 (かな表記を含む)	完						
音響音声案内装置の設置 (ホームに設置済み)		—————					
プラットフォームからの転落時警報装 置	完						
車両のバリアフリー化 (一部投入済み)		—————					
職員教育	随時	—————					
【現在の整備状況】							

(2) JR豊田駅

事業者名	東日本旅客鉄道株式会社						
項目	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23～
移動円滑化された経路の確保 (改札からホーム)	完						
エレベータの設置		—————					
自由通路へのエレベーター設置		—————					
車いす使用者や視覚障害者などの 利用に配慮した改札の整備	完						
視覚障害者誘導用ブロックの設置	完						
改札から駅周辺までの視覚障害者誘 導用ブロックの整備	完						
車いす使用者、高齢者、障害者など 誰もが利用しやすい多機能トイレの 設置	完						
車いす使用者、高齢者、障害者など が利用しやすい券売機への更新	一部 済	—————					
わかりやすい案内サインの整備 (かな表記を含む)	完						
音響音声案内装置の設置 (ホームに設置済み)		—————					
プラットホームからの転落時警報装 置	完						
車両のバリアフリー化 (一部投入済み)		—————					
職員教育	随時	—————					
【現在の整備状況】							

(4) 京王百草園駅

事業者名	京王電鉄株式会社						
項目	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23～
移動円滑化された経路の確保							
車いす使用者や視覚障害者などの利用に配慮した改札の整備							
車イス専用スロープに設置しているインターフォンの適切な位置への移設							
わかりやすい案内サインの整備							
「旅客施設における音により移動支援方策ガイドライン」に基づく、音声や音響による案内、誘導の検討							
車両のバリアフリー化の推進							
駅員・乗務員のバリアフリー教育の推進、教育内容の拡充							
【現在の整備状況】							

運賃案内のかな表記の検討を行います。

2) バス停・バス車両のバリアフリー化

(1) 京王電鉄バス株式会社

事業者名	京王電鉄バス株式会社						
項目	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23～
車両のバリアフリー化()							
バス停留への雨よけ設置							
バス停留所へのベンチ設置							
重要路線でのノンステップバスの運行							
重要路線の選定							
運行情報の統一化							
市民参画による時刻表の作成							
職員への教育							
【現在の整備状況】 保有車両数 (246) 両 バリアフリー対応車 (230) 両 バリアフリー対応率 (93.5) % 車内での音声によるバス停留所案内対応率 (100.0) % バス停留所名表示 対応率 (96.3) %							

() 車両のバリアフリー化について

車椅子対応車両(スロープ板付きワンステップ含む)100% H18年度予定(ミニバスを除く)

ノンステップ車両 100% H21年度予定(ミニバスを除く)

但し、日野市ミニバス路線は狭隘路運行のため使用車種に制限があり、要件(利便性や走行性他)を満たす小型ノンステップ車両は現在のところどの車両メーカーでも用意されておらず、今後の開発を待たざるを得ない。また、既存路線においても、今後のノンステップバスに係わる補助金の動向如何によっては、他車種の可能性もあります。

(2) 西東京バス株式会社

事業者名	西東京バス株式会社						
項目	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23～
車両のバリアフリー化							
重要路線でのノンステップバスの運行							
職員への教育							
【現在の整備状況】 保有車両数 (131) 両 バリアフリー対応車 (106) 両 バリアフリー対応率 (81) % 車内での音声によるバス停留所案内及び停留所名表示 対応率 (音声100 表示79) %							

() 車両のバリアフリー化、バリアフリー対応車はスロープ付きワンステップ車を含む
 ノンステップ+ワンステップ 100% H20年度末予定
 全車ノンステップ化 H23年度末予定
 (以上は権原営業所の営業規模に変更ない場合の計画上です)

西東京バスの日野市内の運行経路は1本です(日野駅～八王子駅方面)。そのため、この経路に限った西東京バス主催による重点路線の設定や時刻表の作成などは、現在予定がありません。しかしながら、京王バス・日野市等他の事業者による検討が行われる場合、協力したいと考えています。

5 . 交通安全特定事業計画

1) 日野駅周辺地区

	信号機 番号	交差点名	設置する装置の種類	設置目標年次					
				H17	H18	H19	H20	H21	H22
1	12	日野坂上	音響式視覚障害者用付 加装置						
2	223	日野駅北	音響式視覚障害者用付 加装置 (国運横断方向青信号 延長ボタン有)弱者対応						
3	149	日野駅南	音響式視覚障害者用付 加装置 (一方向のみ整備済み)						
4	1	日野駅前	音響式視覚障害者用付 加装置						
5	148	日野駅東	音響式視覚障害者用付 加装置						
6	13	日野駅前東	音響式視覚障害者用付 加装置						
7	147	日野駅入口	音響式視覚障害者用付 加装置						
8	59	日野大昌寺西	音響式視覚障害者用付 加装置						
9	58	日野市役所入口	音響式視覚障害者用付 加装置						
10	164	日野本町二	音響式視覚障害者用付 加装置						
11	108	日野第一小東	音響式視覚障害者用付 加装置						
12	107	第三幼稚園前	音響式視覚障害者用付 加装置						

2) 豊田駅周辺地区

	信号機 番号	交差点名	設置する装置の種類	設置目標年次					
				H17	H18	H19	H20	H21	H22
1	99	旭が丘三丁目	整備済み 視覚弱者						
2	182	旭が丘二南	整備済み 視覚						
3	33	旭が丘二	整備済み 視覚						
4	79	旭が丘一	音響式視覚障害者用付 加装置						
5	38	富士町	整備済み 視覚						
6	138	富士町東	音響式視覚障害者用付 加装置						
7	169	豊田駅前第三	音響式視覚障害者用付 加装置						
8	92	豊田駅前第二	整備済み 視覚						
9	6	豊田駅前	整備済み 視覚						
10	46	多摩平交番前	音響式視覚障害者用付 加装置						
11	41	日野二中入口	音響式視覚障害者用付 加装置						
12	42	多摩平第一公園	音響式視覚障害者用付 加装置						
13	8	多摩平五	音響式視覚障害者用付 加装置						
14	21	日野市立病院	音響式視覚障害者用付 加装置						

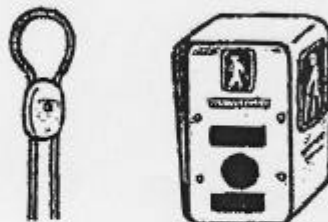
3) 高幡不動駅周辺地区

	信号機 番号	交差点名	設置する装置の種類	設置目標年次					
				H17	H18	H19	H20	H21	H22
1	18	高幡不動駅前	音響式視覚障害者用付 加装置						
2	89	高幡不動駅前	音響式視覚障害者用付 加装置						
3	11	高幡交番	音響式視覚障害者用付 加装置						
4	202	高幡不動駅入口	音響式視覚障害者用付 加装置						
5	9	高幡	音響式視覚障害者用付 加装置						
6	52	高幡第二	音響式視覚障害者用付 加装置						

歩行者にやさしい制御

●弱者感応制御

弱者感応制御は、交通弱者（視覚障害者・身体障害者・高齢者等）の横断が多い交差点で行われる制御で、押ボタンを押したり、視覚障害者の方等がお持ちのペンダント型の携帯用発信機を操作したときに歩行者用の青時間を延長して交通弱者の安全を確保する制御です。



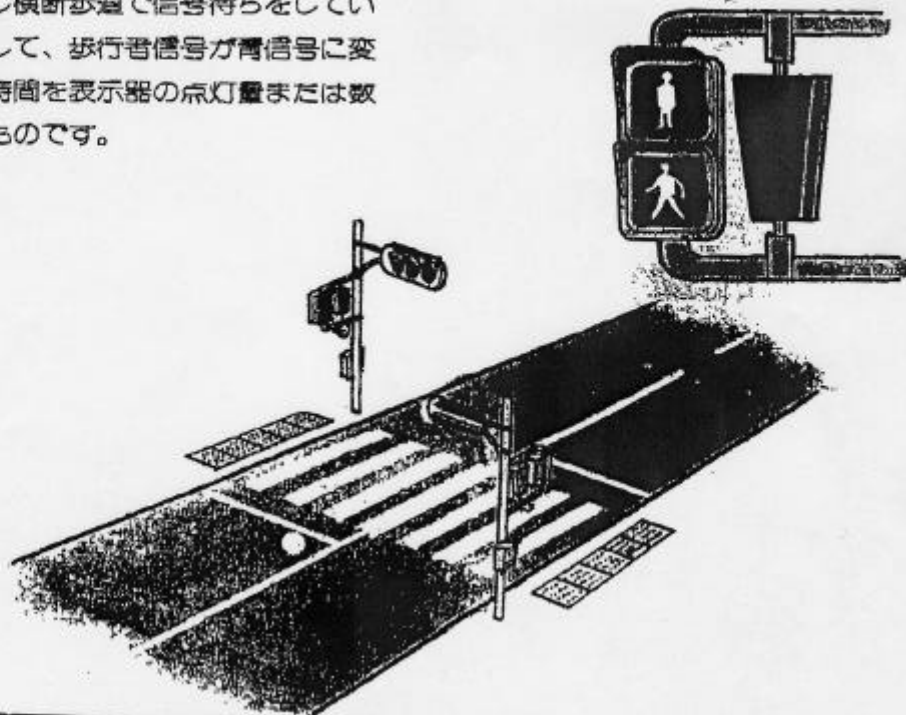
●視覚障害者用信号機

主に視覚障害者のための信号機で、歩行者の横断できる時間を、特定のメロディ（通りゃんせ、故郷の空）または擬音（ビョビョ、カッコー）で知らせる信号制御機です。通常は道路紙、触知板等を路面に設けた誘導施設を併設します。



●待時間表示装置

信号機に接続し横断歩道で信号待ちをしている歩行者に対して、歩行者信号が青信号に変わるまでの待時間を表示器の点灯量または数字で知らせるものです。



6 . その他の事業

1) その他の事業計画の考え方と事業計画

交通バリアフリー法に基づく特定事業の他に、快適な移動ができる、施設の整備や、放置自転車等の規制やボランティアアテンダントの導入など、ソフト的な取り組みも合わせて実施していきたいと考えています。

そのため、市・事業者・市民との協力を図りつつ、以下の事業を推進していきます。

【その他の事業計画】

事業者名							
項目	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23～
ボランティアアテンダントの導入							
商店のバリアフリー（段差解消）							
サインの統一・設置							
放置自転車対策							
職員への研修							
計画の進行管理委員会の設置							

【ボランティアアテンダント】

現在、日野、豊田、高幡不動駅周辺で放置自転車防止の監視と、駐輪場への誘導をするために、指導員を配置している。この指導員が、サポートを必要とする方に対して、車いすを押ししたり、視覚障害者の方の道路横断を手伝うなどの支援を行う。また、指導員に対し、車イスやアイマスクを使った疑似体験や手助け・支援の講習会を行い、声掛けや支援などがスムーズにできるように教習を行う。

【商店のバリアフリー】

平成18年度にモデル事業として、日野駅・高幡不動駅周辺地区（ユニバーサルデザイン福祉のまちづくり推進モデル地区）にて、出入り口や店舗内のバリアフリー化のための補助を行う。平成19年度以降については、条例等の検討により、バリアフリー化を進める方法を検討する。

【サインの統一・設置】

駅から周辺施設までの案内看板を設置する。
 交差点など順路のわかりにくい場所へ優先的なサインを設置する。
 絵文字などのピクトグラムや音声など文字情報以外の案内を検討する。

【放置自転車対策】

規制区域内で放置自転車の撤去を行う。

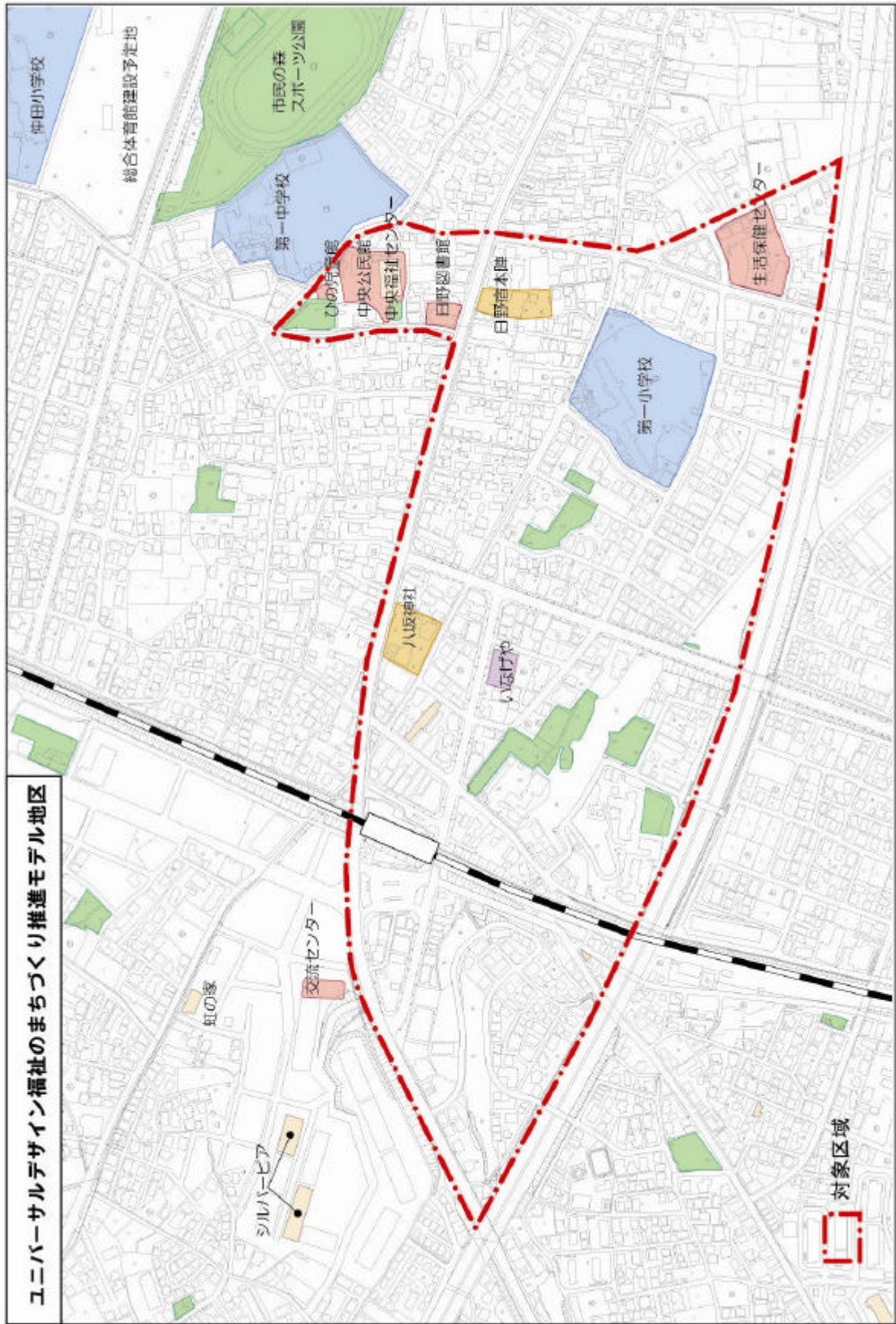
【職員への研修】

道路設計者がバリアについて学習できるよう、当事者との連携による技術者講習会を行う。

【計画の進行管理委員会の設置】

年1回、事業者・市民など関係団体が集い、特定事業計画の進捗状況について確認する。必要に応じて、計画の見直しを行う。

商店のバリアフリー対象区域（ユニバーサルデザイン福祉のまちづくり推進モデル地区）



事業に関する問い合わせ

1) 公共交通特定事業計画

東日本旅客鉄道株式会社 八王子支社総務部企画室	042-620-8511
京王電鉄株式会社鉄道事業本部企画担当	042-337-3209
京王電鉄バス株式会社営業部営業第一担当	042-352-3713
西東京バス株式会社運輸部営業担当	042-646-9039

2) 道路特定事業計画

国土交通省相武国道事務所管理第二課(国道)	042-643-2008
東京都南多摩西部建設事務所補修課(都道)	042-644-1111
日野市まちづくり部道路課	042-585-1111
日野市まちづくり部区画整理課	042-585-1111

3) 交通安全特定事業計画

警視庁日野警察署交通課	042-586-0110
-------------	--------------

4) その他事業計画

日野市まちづくり部都市計画課	042-585-1111
----------------	--------------

事務局：編集・発行

日野市まちづくり部 都市計画課

〒191-8686 日野市神明1-12-1 042-585-1111(代)